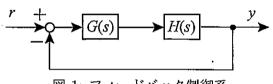
自動制御

問題1. 図1に示す目標値をr、制御量をyとするフィードバック制御系について、以下の問いに答えよ、た だし、K, T は正の定数であるとし、伝達関数 G(s), H(s) は次式に従うとする.

$$G(s) = \frac{1}{s^2 + 2s + 2} \tag{1}$$

$$H(s) = K\left(1 + \frac{1}{Ts}\right) \tag{2}$$

- 1. 伝達関数 G(s), H(s) がそれぞれ安定であるかどうかを理由を付して答えよ.
- 2. 伝達関数 G(s) の単位ステップ応答を求めよ、また、その応答の概形を図示せよ、時刻 t=0 や $t\to\infty$ に おける応答の振る舞いを正確に示すこと、自然対数の底 e に対して、 $e^{-3} \approx 0.05$ 、また、 $\cos 3 \approx -0.99$ 、 $\sin 3 \approx 0.14$ を用いてよい.
- 3.T = 1/4とする.ナイキストの安定判別法により、図1に示すフィードバック制御系の安定性を判別せよ.
- 4. 図1に示すフィードバック制御系が安定であるとする. 目標値rを単位ステップ信号とした場合の制御量 y の定常値を求めよ.



問題2.目標値をr,制御量をy,偏差信号を ϵ とする図2の閉ループ制御系について,以下の問いに答えよ. ここで、 K_1 、 K_2 、 K_3 は非零の定数であるとし、T は正の定数とする.

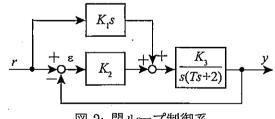


図 2: 閉ループ制御系

- 1. 目標値r から制御量y への閉ループ伝達関数 $G_{yr}(s)$,目標値r から偏差信号 ϵ への閉ループ伝達関数 $G_{\epsilon r}(s)$ をそれぞれ求めよ.
- 2. 目標値r が単位ステップ入力であるとする. 制御量y が $t \to \infty$ で一定値に収束するための条件を求めよ.
- 3. 図 2 に示す閉ループ制御系が安定であるとする. 目標値r がランプ入力である場合の制御量yの定常偏差 を求めよ.
- $4.~K_1=2,~K_2=3/2,~K_3=1,~T=1$ であるとする. 目標値 $\,r\,$ が単位ステップ入力である場合の制御量 $\,y\,$ の過渡応答を求めよ.このとき、制御量yの定常偏差を零にできるかを理由を付して述べよ.